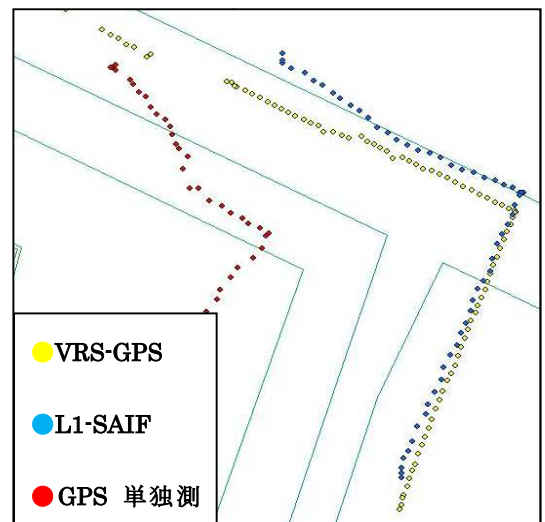


# 準天頂衛星が拓く豊かな社会

金沢工業大学

**キーワード** 準天頂衛星、L1-SAIF、LEX、AR、自動運転

金沢は歴史的な街並みや観光名所が多く点在しています。一部の観光スポットでは AR (Augmented Reality : 拡張現実) を使ったアプリケーションを活用して、観光客により多くの情報を提供しています。しかし、観光 AR は GNSS による位置情報により情報を提供しているため、GNSS の精度に多くの影響を受け、屋内や建物近傍では GNSS による位置情報を取得できない、あるいは取得した位置情報が大きくずれているなどの欠点があります。また、金沢は城下町独特の複雑な街並みと、坂が多く移動に不便な面も持ち合わせています。これらの欠点は準天頂衛星の技術を用いることで補うことができると期待されています。準天頂衛星から発信されている L1-SAIF 信号を使用すれば金沢城の塀や木々の近くでも正確な位置情報を取得することができます。(以上：徳永研究室の研究成果の一部)。



車両の走行軌跡も準天頂衛星を使用することで正確に描くことができます。近い将来において実現可能といわれている車の自動運転にも一役買うことが期待されています。金沢で行った準天頂衛星からの LEX 信号 (cm 級) を使用した実験結果とともに準天頂衛星が拓く豊かな社会を紹介します。

(以上：鹿田研究室の研究成果の一部)。

